

記載例

窓口または夜間窓口などへ提出する日を記入して下さい

おめでとうございます 一般的な記入例ですので
不明な点があれば、お気軽にお尋ねください。

出生届

令和 3年 9月 1日 届出

愛媛県松山市長殿

| | | | |
|-----------|-------|-------------|---------------|
| 受理 第 号 | 年 月 日 | 発送 年 月 日 | |
| 送付 第 号 | 年 月 日 | 愛媛県松山市長印 | |
| 書類調査 | 戸籍記載 | 記載調査 | 調査票 附票 住民票 通知 |

| | |
|---|---|
| (1) 子の氏名 (よみかた) まつやま じろう 氏名 松山 次郎 | 父母との 続き柄 <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 (<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 |
| (2) 生まれたとき 令和 3年 8月 25日 <input checked="" type="checkbox"/> 午前 6時 45分 <input type="checkbox"/> 午後 | |
| (3) 生まれたところ 松山市三津三丁目 番地 2 30 | |
| (4) 住所 (住民登録をするところ) 松山市二番町四丁目 7 番地 2 号 | 世帯主の氏名 松山 太郎 世帯主との続き柄 子 |
| (5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢) 父 松山 太郎 昭和 4年 12月 1日 (満29歳) 母 松山 花子 昭和 4年 4月 1日 (満29歳) | |
| (6) 本籍 (外国籍のときは国籍だけを書いてください) 松山市二番町四丁目 7 番地 2 号 | 筆頭者の氏名 松山 太郎 |
| (7) 同居を始めたとき 令和 1年 9月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください) | |
| (8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と <input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者に5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年の年 年の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) | |
| (9) 父母の職業 父の職業 事務職 又は 03 母の職業 サービス職 又は 05 | |
| その他 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長 | |
| 届出住所 (4)欄と同じ | 番地 番号 |
| 本籍 (6)欄と同じ | 番地 番号 筆頭者の氏名 (6)欄と同じ |
| 署名 松山 太郎 | 昭和 4年 12月 1日 日生 |
| 事件簿番号 1390 20.5 6.000 上45 A | 母子手帳持参ください 印 松山 花子 平成 4年 4月 1日 |

右側の出生証明書の※と同じです。
「生まれたとき」「出生したところ」(病院名は不要です)

父母婚姻後の本籍を記入してください。
(婚姻により、新戸籍を編製しています)

該当箇所に。

国勢調査の年のみご記入下さい。
(次回令和7年)

「届出人」は、お子様の父または母、もしくは父母(連名)です。

※出生届を窓口へ提出する人という意味ではありません。

※生まれた子の祖父母など、代理の方が提出する場合は、『届出人が署名した出生届』をお預かりください。

必ず届出人(お子様の父または母、もしくは父母(連名))が署名して下さい。押印は任意です。
(押印はシャチハタ印は不可)

※届出人を父母(連名)にする場合は、父母欄にをして欄外に、署名・生年月日・押印(任意)を本人が記入してください。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

子の本籍地でない役場に出すときは、2通出してください。(役場が相当と認められたときは、1通で足りることもあります)。2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かな、ひらがなで書いてください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

- 「二男」、「長女」等ではありません。
- 世帯主が父(母)なら、「子」です。
- 世帯主が祖父(祖母)なら「子の子」です。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

昼間、連絡できる場所を記入して下さい。

連絡先
電話 (080) 9999 - 6345 番
自宅・勤務先・呼出 方

松山市に届出される場合には1通でけっこうです。

※病院で記入してもらって下さい

出生証明書

病院の先生が記入していなければ、そのまま記入せずに提出してください。

| | | | |
|---------------|---------------------------------|---------------------------|--------------|
| 子の氏名 | | 男女の別 | ①男 2女 |
| 生まれたとき | ※ 令和 3年 8月 25日 | 午前 午後 | 午前 6時 45分 |
| 出生したところ及びその種別 | 出生したところの種別 | ①病院 2診療所 3助産所 4自宅 5その他 | |
| | 出生したところ | ※ 松山市三津三丁目 番地 2 30 | |
| 体重及び身長 | 出生したところの種別(出生したところの種別1~3) 施設の名称 | 三津産婦人科 | |
| | 体重 | 2890グラム | 身長 47センチメートル |
| 単胎・多胎の別 | ①単胎 2多胎 (子中第 子) | | |
| 母の氏名 | 松山 花子 | 妊娠週数 | 満 40週 1日 |
| この母の出産した子の数 | 出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) | 2人 | |
| | 死産児(妊娠満22週以後) | 0胎 | |
| ①医師 | 上記のとおり証明する。 令和 3年 8月 25日 | | |
| 2助産師 | (住所) | 松山市三津三丁目 2番地 30号 | |
| 3その他 | (氏名) | 三津 三郎 | |

記入の注意

夜の12時は「午前0時」と星の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

時間外受付について

※ 窓口でお取扱いができない時間に届出される方は、夜間窓口へお越し下さい。母子手帳はお預かりして、後日、取りに来ていただくようになります。

※ 毎週木曜日は19:00まで、毎月第2土曜日は8:30~17:00まで本館1階市民課での受付が可能です。

